

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-2

局・課名： 健康福祉局・地域包括ケア推進課

事業名	認知症施策等総合支援事業	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			21,840	21,407	20,867	
事業概要 【目的】 認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくために、必要な医療・介護の連携体制を構築、地域における支援体制を充実させる。 【内容】 <認知症介護実践者等研修事業> 介護従事者に対して次の研修を行う。 ①認知症介護基礎研修、②認知症介護実践者研修、③認知症介護実践リーダー研修、④認知症介護指導者養成研修 ほか <認知症地域医療支援事業> 医療従事者に対して次の研修等を行う。 ①認知症サポート医養成研修、②かかりつけ医認知症対応力向上研修、③歯科医師・薬剤師認知症対応力向上研修、④看護職員認知症対応力向上研修 ほか <認知症疾患医療センター運営事業> 認知症専門医療の提供と介護サービス事業者との連携を担う中核機関として、2病院を指定し、運営を行う。 【今年度要求のポイント】 本市では、引き続き、認知症になっても安心して暮らすことができる「認知症にやさしいまち塚」をめざし、令和元年6月に認知症施策推進関係閣僚会議で決定された認知症施策推進大綱に基づき、認知症施策を推進する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
			R ~ R			
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	委託料	10,544	10,213	認知症介護実践研修等		
	負担金(疾患センター関連)	7,242	7,242	認知症疾患医療センター運営事業		
	研修参加負担金	710	900	サポート医養成研修・認知症介護指導者養成研修		
	印刷製本費	933	842	認知症ケアパス等		
	補助金	489	463	指導者研修等受講補助金		
	謝礼金	470	401	研修講師謝礼等		
その他	1,019	806	旅費・需用費・役務費等			
			合計	21,407	20,867	
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】		【2年度】		【今後予定(3年度～)】		
平成18年度、政令市移行に伴い事業開始		事業の継続実施		事業の継続実施		
その他 特記事項						
関連事業:						